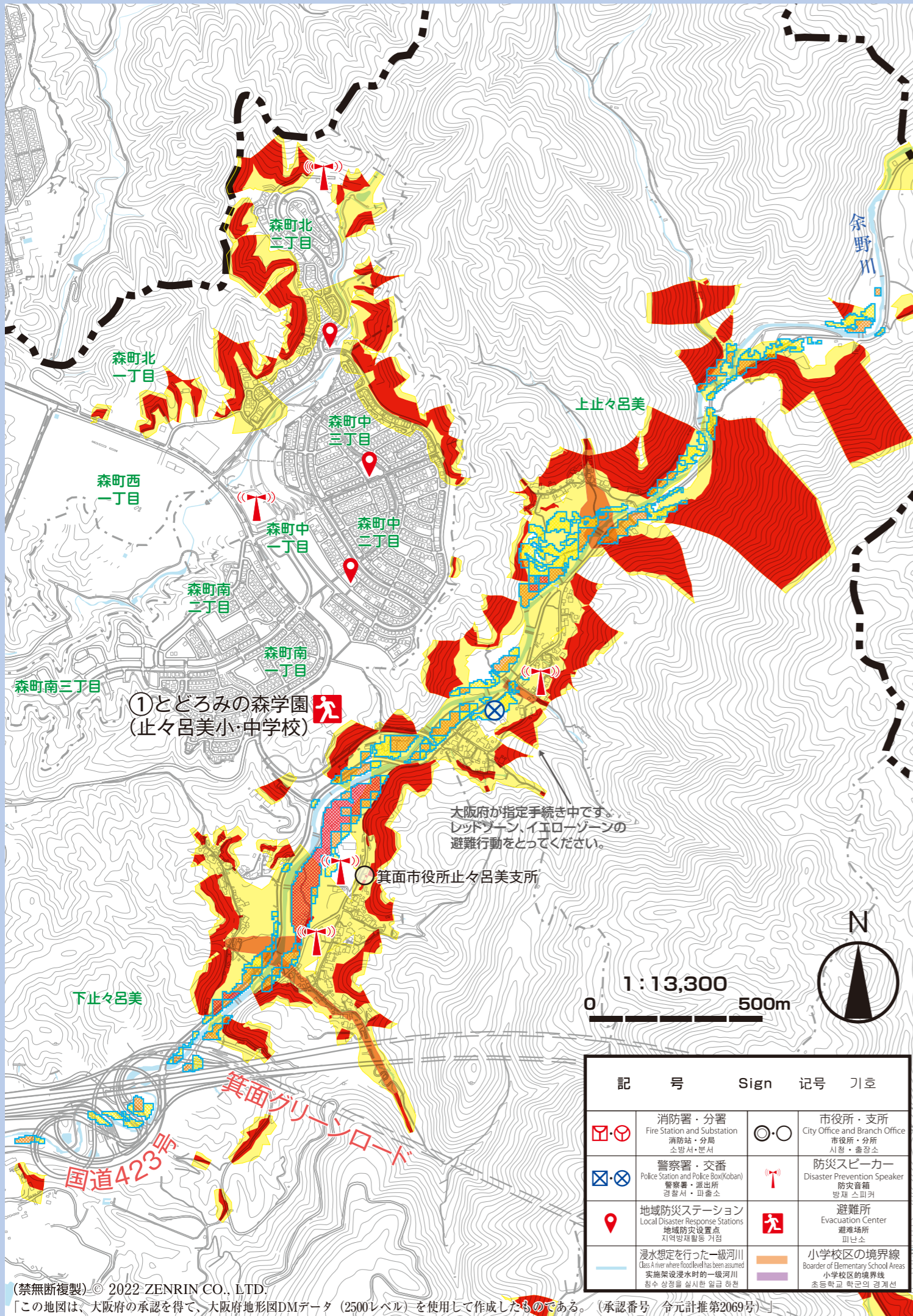


あなたの家がある場所の“色”と、あなたの避難行動を確認してください

ハザードマップの見方



土砂災害
ハザードエリアの例

レッドゾーン
家屋が倒壊する危険があるエリア

避難所に避難
●暗くなる前に
●風雨が強くなる前に避難所へ行ってください。

危険度3
2階まで浸水する危険があるエリア

ハイリスクエリア
1階窓から土砂が流れ込む危険があるエリア

2階に避難 (屋内で安全確保)
外出せず、2階以上で、山・ガケ・川から離れた部屋に移動して安全を確保してください。

危険度2
床上浸水の危険があるエリア

イエローゾーン
床下まで土砂がくる危険があるエリア

2階に避難 (屋内で安全確保)
外出せず、山・ガケ・川から離れた部屋に移動して安全を確保してください。

危険度1
床下浸水の危険があるエリア

ハザードエリアの屋外は、最も危険な場所です。

※ハザードエリア外にお住まいのかたは、不要不急の外出はせず、家の中にいてください。

避難所まで行くルートは、早く危険なエリアの外に出るルートを選んでおきましょう。

危険なエリアに長くなるルートは×

あなたの避難所は

です

「屋内で安全確保」の対象のかたも、ハザードエリア外にお住まいのかたも
避難所に避難することができます

●暗くなる前に!
●風雨が強くなる前に!

遠慮なく避難所へお越しください!

うちは1人だし家にいると不安で...

(禁無断複製) © 2022 ZENRIN CO., LTD.
「この地図は、大阪府の承認を得て、大阪府地形図DMデータ (2500レベル) を使用して作成したものである。(承認番号 令元計推第2069号)」